

皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしました。

昨秋、大本山總持寺御征忌の焼香師を拝命いたしました。焼香師は本山禪師様に代わり法要の導師を勤めさせていただきました。

征忌（正忌）は命日のこと。永平寺においては道元禪師（八月二十八日）と二祖懷辨禪師（八月二十四日）、總持寺においては、瑩山禪師（八月十五日）、二祖峨山禪師（十月二〇日）の法要を毎年（永平寺は九月下旬、總持寺は十月中旬の数日間）行っています。期間中いくつも法要があり、各々焼香師が全国より選ばれます（本年總持寺御征忌は一八人）。私は、十月十三日の御両尊獻湯諷經（本山等の大きな法要は、前日の夕方の蜜湯を捧げる獻湯諷經、翌日の朝、お粥とお湯、お茶を捧げる獻粥諷經、お昼にご飯、お湯、お茶、お菓子を捧げる獻供諷經という一連の法要で成り立つ）の導師を勤め、瑩山禪師様、峨山禪師様に蜜湯を捧げ、法語を唱え、香を焚き、須弥壇に昇つてお拝をさせて頂きました。

法要中は、緊張して頭が真っ白になりましたが、当日ご参列いただいた檀家総代の矢島様ご夫婦はじめお檀家の皆様方、坐禪会、写経会、うたの会の皆様、さらにご随喜いただけたことは、大変有り難く感慨深いため何とか勤めることができました。ここに感謝申し上げる次第です。

大本山總持寺の広い大祖堂（本堂）で、しかも大勢の僧侶の中、焼香師を勤めさせていただけたことは、大変有り難く感慨深いものがありました。今後、さらにさらに精進して

いかねばと気持ち新たに思つた次第です。また、このことがきっかけとなり子息が僧侶になる決心をし、昨年十二月八日に得度しました。只今、山内にて絶賛修行中で春には永平寺へ安居修行に行く予定です。

十二月八日は、お釈迦様が悟りを開かれた日、成道会です。お釈迦様は、悟りを開いた後、その内容を皆に伝えようか大変迷われましたが、伝える決心なされ一步を踏み出されました。この一步があつたからこそ、後世の我々にも伝わっています。

釈迦様が悟りを開かれたと共に、この一步を踏み出されたことにあります。

法語

慈門広く開いて妙機顯わる
獄山白雲飛んで礙げなく

蜜湯を献じ奉る清浄の處

双尊の遺徳愈輝きを増す

解説



須弥壇を昇る。大祖堂の大きさがわかります。



蜜湯獻じる。この器が大変重かった。

妙機は、すぐれた素質、能力、仏心	双尊は、瑩山禪師、峨山禪師のこと	總持寺上の広い青空に白い雲がなん	總持寺の山門はいつも開いていて誰	人生、誰もが迷い、決心をし、
双尊は、瑩山禪師、峨山禪師のこと	總持寺上の広い青空に白い雲がなん	總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	一步を踏み出す場面があります。
總持寺上の広い青空に白い雲がなん	總持寺上の広い青空に白い雲がなん	總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	進学、就職、結婚、子育て、習
總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	い事、悩みを相談しようかすま
總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	總持寺の山門はいつも開いていて誰	いか、離婚等、常に迷いと決心

須弥壇に昇つてお拝をさせて頂きました。	法要中は、緊張して頭が真っ白になりましたが、当日ご参列いただいた檀家総代の矢島様ご夫婦はじめお檀家の皆様方、坐禪会、写経会、うたの会の皆様、さらにご随喜いただけたことは、大変有り難く感慨深いものがありました。今後、さらにさらに精進して	釈迦様が悟りを開かれたと共に、この一步を踏み出されたことにあります。
この法語は、東禅寺中野良教老師に添削して頂き完成しました。	この法語は、東禅寺中野良教老師に添削して頂き完成しました。	た日、成道会です。お釈迦様は、悟りを開いた後、その内容を皆に伝えようか大変迷
改めて深謝申し上げます。	改めて深謝申し上げます。	われましたが、伝える決心なされ一步を踏み出されました。この一步があつたからこそ、後世の我々にも伝わっています。
この法語は、東禅寺中野良教老師に添削して頂き完成しました。	この法語は、東禅寺中野良教老師に添削して頂き完成しました。	佛教が生まれ、後世の我々にも伝わっています。
改めて深謝申し上げます。	改めて深謝申し上げます。	釈迦様が悟りを開かれたことを



得度式 僧侶となる儀式です。剃髪（髪の毛を剃る）をし、衣、お袈裟等を頂き、身も心も僧侶となつたことを自覚します。昨年十二月八日成道会にちなんで得度しました。まさに僧侶としての一歩を踏み出しました。道将（どうしよう）といいます。よろしくお願いいたします。



↑ 60 年ほど前に静勝寺にいらして学生時代を過ごされた宮地氏三兄弟（残念ながらお一人は鬼籍に入られました）が久々にご来山なさり昔話に楽しい時間を過ごしました。

QR インスタグラム@jozanchudo
四季折々の境内の写真を載せて
います。

QR 静勝寺ホームページ
<http://joshoji1486.sakura.ne.jp/>
坐禅会、写経会、うたの会の予定
はこちらでご確認ください

編集後記 昨秋は本山焼香師、得度式等いろいろありました。弟子もでき、毎日が勉強の日々です。忠道

今後の予定

○元旦法要

1月1日（木）朝6時～

○亀ヶ池弁才天節分会

2月1日（日）午後3時～

豆まき（予定）

○春季彼岸会法要

3月20日（金・中日）

午前11時 お話と法要

（予定）

○土曜坐禅会 每月第一土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第二土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第三土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第四土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第五土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第六土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第七土曜

午後2時半～4時半

○写経会 每月第八土曜

午後2時半～4時半

定員30名（予約制）

1月は31日

本年も、下定員50名（予約制）
町グリーサポート響和
國主催の落語会があり
ました。立川談慶師匠
と立川公四楼さんの落
語を楽しみました。そ
の模様がフジテレビ二
ユース「イット」の中
で放映されました。

1月は17日

○うたの会 每月第四土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第五土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第六土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第七土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第八土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第九土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第十土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第十一土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第十二土曜

午後2時半～4時半

○うたの会 每月第十三土曜

午後2時半～4時半

令和八年年回表	一周忌	令和7年	2025年
三回忌	十三回忌	令和6年	2024年
七回忌	十七回忌	令和2年	2020年
廿三回忌	廿七回忌	平成26年	2014年
卅三回忌	廿七回忌	平成22年	2010年
五十回忌	廿三回忌	平成16年	2004年
	廿七回忌	平成12年	2000年
	廿三回忌	平成6年	1994年
	廿三回忌	昭和52年	1977年

6月7日（日）午後2時法話、3時法要
（予定）
本年の施餓鬼会は、先の日程で行います。
「予定のほど、お願いいたします。
施餓鬼会のお知らせ

予定が変更する場合があります。ホームページでの確認、あるいは電話でお問い合わせください。

○日曜坐禅会 每週日曜朝6時～6時45分～7時半
坐禅会、朝の会ともに定員50名（予約制）
○ピアノ教室 ピアノを楽しみましょう。
体験レッスンあります。

○朝の会（読経と話）毎週日曜6時45分～7時半
○日曜坐禅会 每週日曜朝6時～6時45分～7時半
坐禅会、朝の会ともに定員50名（予約制）
○ピアノ教室 ピアノを楽しみましょう。